科目ナンバリング	U-LAS06 20021 LJ42						
授業科目名<英訳>	国際政治論II International Politics II			担当者所属職名・氏名	国際高等教育院 教授　　齋藤　嘉臣		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(各論)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	水2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

ポスト冷戦の国際安全保障体制はいかなる性質を持っているのだろうか。それは冷戦終焉以前の国際安全保障体制のいかなる基盤の上に成立しており、両者の間にはどのような相違があるのだろうか。本講義は、このような問題意識を念頭に、今日の国際社会が抱える安全保障上の様々な課題を検討することを通して、多様化する安全保障の視座を考察する。
平和や安全保障を捉える視点は歴史的に変容しており、安全保障に関する焦点は、国家から国際機関さらには人間個人へと移行してきたとされる。安全保障上の脅威とされるものや、その脅威を取り除く手段についても、軍事的なものから非軍事的なものまで多様なものが想定されている。これら安全保障上の視座は、ウクライナ戦争の勃発によっても基本的には不変である。
本講義は、今日の平和・安全保障の考え方を体系的に捉えることで、平和・安全保障についての概念的整理を行うとともに、それらがいかに現実の政策に反映されているか理解することを目的としている。

[到達目標]

今日の安全保障問題を考察する際に重要となる、基本的な概念について十分な理解を得る。

[授業計画と内容]

以下の内容で講義する。
（授業回数はフィードバックを含め全15回とする）

第１回　オリエンテーション
第２回　安全保障とは何か
第３回　国家安全保障と国際安全保障
第４回　グローバル化と新しい戦争
第５回　冷戦後の新しい安全保障論
第６回　「自決」の主体は誰か
第７回　安全保障主体としての国際連合
第８回　今日の平和構築とPKO
第９回　安全保障主体としてのEU・NATO
第１０回　人間の安全保障とは何か
第１１回　人道的介入・保護する責任とは何か
第１２回　武力行使に正義はあるか
第１３回　テロリズムとは何か
第１４回　総括

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

期末テスト（１００％）
４回以上欠席した学生には単位は付与しない。

国際政治論II(2)へ続く↓↓↓

国際政治論II(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

授業後には、事前に指定された参考書等の該当箇所を読んで復習すること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部